

大正区まち講座

第1回

資 料

『大正区について』

平成18年6月24日(土)

1. 大正区の概要

- ① 概要 . . . P.1-1
- ② 大正区の花 . . . P.1-1

2. 大正区の概況

- ① 大正区の地勢 . . . P.1-2
- ② 大正区の河川 . . . P.1-2
- ③ 大正区の運河 . . . P.1-2
- ④ 大正区の橋 . . . P.1-3
- ⑤ 大正内港 . . . P.1-3
- ⑥ 大正区的主要道路 . . . P.1-3
- ⑦ 大正区の公園 . . . P.1-4
- ⑧ 大正区の防災 . . . P.1-4
- ⑨ 大正区の防犯・防火 . . . P.1-4
- ⑩ 大正区の土地利用状況 . . . P.1-5

3. 大正区的环境整備

- ① 大正区の区画整理事業 . . . P.1-6
- ② 住宅地区改良事業 . . . P.1-6
- ③ 千島計画 . . . P.1-7
- ④ 北村計画 . . . P.1-7

4. 人口・交通体系

- ① 大正区の人口 . . . P.1-8
- ② 大正区交通 . . . P.1-8

5. 大正区の産業

- ① 大正区の産業大分類別事業所・従業者数 . . . P.1-9
- ② 大正区の工業 . . . P.1-10
- ③ 大正区の商業 . . . P.1-11,12

6. 教育

- | | |
|--------|------------|
| ① 高等学校 | ・・・ P.1-13 |
| ② 中学校 | ・・・ P.1-13 |
| ③ 小学校 | ・・・ P.1-13 |
| ④ 幼稚園 | ・・・ P.1-13 |
| ⑤ 保育所等 | ・・・ P.1-13 |

7. 医療・福祉等

- | | |
|------------|------------|
| ① 大正区の医療機関 | ・・・ P.1-14 |
| ② 大正区の福祉施設 | ・・・ P.1-14 |
| ③ 大正区の地域施設 | ・・・ P.1-14 |

8. その他

- | | |
|--------------|------------|
| ① 大正区の史跡スポット | ・・・ P.1-15 |
| ② 大正区の地名 | ・・・ P.1-15 |
| ③ 大正区の高層建築物 | ・・・ P.1-16 |
| ④ 大正区の映画ロケ地 | ・・・ P.1-16 |
| ⑤ 大正区出身の有名人 | ・・・ P.1-16 |

区の一瞥

・・・ P.1-17

1. 大正区の概要

① 概要

大正区は、昔、姫島（今の三軒家地域）と呼ばれていましたが、この島に港などの整備を行った中村勘助にちなんで、豊臣家より「勘助島」という名が与えられました。江戸時代には泉尾新田や恩加島新田などの町人請負新田が開発され、明治時代以降も大阪築港計画による鶴町や船町などの埋め立てが行われました。そして大正末期頃、現在の区域がほぼ確定しました。区の周りを流れる木津川は、江戸時代、大阪の経済を支える大動脈として諸国の船で賑わい、明治時代以降は紡績工場や造船所などがつぎつぎと建設され、阪神工業地帯の中核地域として発展しました。大阪市の第一次市域拡張時（明治30年）に市域に編入され、西区、港区を経て、昭和7年10月1日大正区が発足しました。この当時の市域はJR環状線内と大正区を含む港湾地域に限られ、面積も現在の1/4程度でした。戦前は、西日本を代表する木材市場もありましたが、戦後は48年間にわたる土地区画整理事業が平成6年に完了して、都市基盤が充実しました。

区の中心部には、区のシンボルである標高33mの港の見える丘「昭和山」を中心とした千島公園（11ha）があり、四季折々の花と緑に囲まれ、多くの小鳥のさえずりも聞こえ、春には区の花「つつじ」や桜が公園一帯に咲き誇ります。そのふもとには区総合庁舎・体育館・多目的グラウンド・コミュニティセンター・図書館などの公共施設が配置されています。公園南側の複合施設「アゼリア大正」は、音楽ホール・スポーツセンター・温水プールなどを備えています。区西部の北村地区には、総合医療施設、身体障害者・高齢者療護施設や知的障害者更生施設などが建設され、高齢者や障害者などに対応した医療・福祉ゾーンとなっています。また、隣接場所に、テニス場「マリンテニスパーク・北村」があり、全天候型コート25面とナイター設備が完備されています。高齢社会に向けた施設として、区内には在宅福祉・総合相談窓口の拠点としての「大正区ふれあい福祉センター」と3カ所の在宅サービスステーションも整い、在宅介護の支援に大きな役割を果たしています。

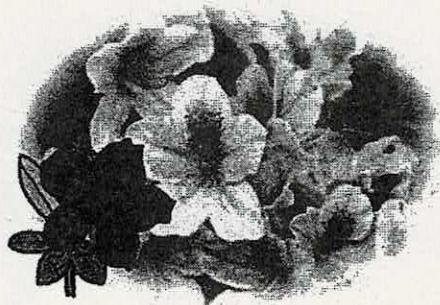
交通網は、JR「大正駅」は昭和36年に設置され、地下鉄「長堀鶴見緑地線」が平成9年に「大正駅」まで延伸されました。隣接区との連絡橋として長大橋の「千本松大橋」「新木津川大橋」「なみはや大橋」、さらに区内連絡橋として大正内港に架かる「千歳橋」が平成15年に完成し、スムーズな交通の循環が図られています。また、市内に8カ所ある渡船のうち7カ所が当区にあり「動く橋」として運航され、区民に愛され親しまれています。

区名は区の北端にある「大正橋」にちなんでいます。

② 大正区の花 「つつじ」

昭和62年の第13回区民まつりにおいて、区の花『つつじ』が制定されました。制定にあたって、区民へ公募し、『つつじ』が区のシンボルともいえる昭和山一帯に咲き誇ることから、選定されました。その他の応募のなかには、「桜」や、大正区になじみの深い「檜（はぜ）」・「綿」などもありました。

花言葉：愛の喜び（赤）、初恋（白）、節制（全体）



2. 大正区の概況

① 大正区の地勢

位置： 大阪市の南西部に位置し、大阪湾に面し、区の三方を木津川（一級河川）、
尻無川（一級河川）、岩崎運河に囲まれている。

面積： 9.43km² （市内9位）

参考： 大正区役所：大正区千島 2-7-95

（東経・135度28分31.9秒 北緯・34度38分49.1秒）

※ 地質図・地質断面図、地形変遷図は巻末資料(A3版)を参照

② 大正区の河川

		延長	面積	始点	終点
木津川	一級河川	8,657m	1,462,035 m ²	土佐堀川からの分派点	大阪港
尻無川	一級河川	3,919m	419,444 m ²	木津川からの分派点	大阪港
三軒家川		865m	29,405 m ²	三軒家東3丁目	木津川合流点

③ 大正区の運河

運河名	開発者	区間	延長	竣工年	
千歳	大阪港修築事業	尻無川～木津川運河	1,900m	大正3年	廃止
木津川	大阪港修築事業	尻無川～木津川	1,832m	大正5年	
岩崎	河川改修事業	木津川～尻無川	510m	大正9年	
大正	千島・岩田・大阪木材市場 (土地会社)	木津川～尻無川	1,980m	大正12年	廃止

④ 大正区の橋 合計：14 橋

名称	長さ (m)	幅員 (m)	完成時期	備考
大正橋	79.96	41.0	大正 4 年 8 月	昭和 49 年 3 月架替
岩崎橋	75.6	19.3	大正 9 年 6 月	
岩松橋	66.5	35.0	大正 11 年 7 月	平成 9 年 3 月拡幅
大浪橋	81.5	21.7	昭和 12 年 3 月	
千本松大橋	323.5	9.75	昭和 48 年 10 月	
木津川橋	770.0	38.1	昭和 45 年 3 月	(国道 43 号線)
新木津川大橋	495.0	11.25	平成 6 年 9 月	
なみはや大橋	580.0	11.0	平成 7 年 2 月	
大運橋	57.0	18.0	大正 9 年 12 月	昭和 33 年 3 月架替
大船橋	113.30	15.56	昭和 11 年 5 月	昭和 53 年 3 月架替
南福橋	35.2	14.0	昭和 38 年 3 月	平成 3 年 3 月架替
西福橋	38.5	10.0	昭和 38 年 3 月	平成 7 年 10 月架替
千歳橋	365.0	10.0	平成 15 年 4 月	
尻無川橋	738.0	35.7	昭和 45 年 3 月	(国道 43 号線)

⑤ 大正内港

昭和 22 年 6 月に策定された「復興計画」により、内港化の方針が打ち出され、昭和 22 年から昭和 31 年に至る 10 ヶ年計画により大正内港化工事が進められた。

大工事は、尻無川左岸一帯、千歳堀東岸および西岸の一部を拡幅、しゅんせつして約 80 万 m^2 (在来運河時期を含む計画水面積) の泊地を造成、新水際線にふ頭施設を建設し、主として内向貿易港区に整備した。これによって廃止される在来貯木池と木材関連工場を、住吉区(現住之江区)平林町に建設する貯木場に移転した。内港化工事で発生する土砂は、在来ふ頭区である鶴町、福町のほか、大正本土の臨港地区とその背後地に送って全面盛土をし、区画整理を行って地区全体を災害のない近代市街に整備するものであった。

工事は、当初大阪港修築事業で進められたが、ジェーン台風(昭和 25 年 9 月)後、防災事業に切り替えられた。昭和 38 年度で防災事業、土地区画整理事業ともに国の補助が打ち切りとなったので残りの工事は保留地処分金を財源とする港湾地区区画整理事業として続けられた。

大正内港は鉄鋼や雑貨を扱う西日本の国内貿易基地として昭和 41 年から機能を開始し、平成 16 年度では、年間取扱高は 125 万トン、大正区全体の港湾施設では 371 万トンに達し、大阪港全体の内貿取扱高の 6% 余りを占めている。

⑥ 大正区の主な道路

	区間	区内道路延長	幅員
国道 43 号線・阪神高速 17 号西大阪線	三軒家東～泉尾	約 1.6 km	約 15m
府道大阪八尾線【大正通】	鶴町～岩松橋	約 5.9 km	約 30～40m
府道大阪羽曳野線	千本橋～大運橋通	約 0.5 km	約 15m
市道大正内港浪速線【大浪通】	大浪橋～北恩加島	約 3.2 km	約 22～30m
市道難波境川線【千日前通】	大正橋～岩崎橋	約 0.4 km	約 50m

※道路幅員は標準的な幅員を表示している

⑦ 大正区の公園

	大阪市営公園面積			住民 1 人※ あたりの面積 (㎡)		行政面積に 対する公園面積 (%)
	数	面積 (㎡)	順位	面積 (㎡)	順位	
大正区	23	295,042	11 位	3.97	7 位	3.13
市全体	951	9,189,010	-	3.00	-	3.56

※ 平成 17 年 3 月 31 日現在

※ 住民 1 人あたりの面積は平成 17 年 2 月 1 日現在の大阪市計画調整局調べ
「大阪市の推計人口」(大正区 74,268 人) から算出

大阪市営公園：大正区内 23 ヶ所

三軒家公園	泉尾公園	北村南公園	平尾公園	鶴町北公園
大正橋公園	泉尾 2 公園	千島公園	平尾亥開公園	鶴町中央公園
岩崎橋公園	泉尾浜公園	南泉尾公園	小林南公園	鶴町南公園
泉尾上公園	北村公園	泉尾東公園	南恩加島公園	
泉尾中公園	千林橋公園	小林公園	南恩加島西公園	

⑧ 大正区の防災

防潮堤

防潮堤総延長	25,836m
高 さ	5.05~7.00m
防潮扉数	104 (公道 11・私道 93)

室戸台風(昭和 9 年 9 月 21 日)後に築造した堤防に加え、ジェーン台風
(昭和 25 年 9 月 3 日)以降、高潮防御対策事業が進み、昭和 34 年 3 月に完成
(昭和 36 年の第 2 室戸台風で実証済み)

水門

尻無川水門	昭和 45 年 11 月完成	アーチ型ゲート
木津川水門	扉体重量 530t	扉体閉時間 30 分
三軒家水門	昭和 43 年 7 月完成	走行式複葉ローラーゲート
	扉体重量 83t	扉体閉時間 20 分

地盤高については地下水のくみ上げ規制がかかった昭和 37 年以降は、例えば
泉尾での沈下量が数 cm にしか過ぎない。(地盤沈下量は巻末資料参照)

⑨ 大正区の防犯・防火

	大正区	市内順位	市全体
刑法犯認知件数	1,856 件	23 位	106,729 件
火災発生件数	32 件	22 位	1,407 件
救急発生件数	4,588 件	22 位	202,468 件

平成 17 年度実績

(平成12年度土地利用現況調査、単位：100㎡)

	総面積	建物用途							
		合計	住居 施設	商業 施設	文教 施設	医療厚生 施設	工業 施設	供給処理 施設	運輸通信 施設
大正区	94,651 (9位)	48,685 (11位)	10,796 (18位)	5,232 (23位)	3,274 (19位)	464 (21位)	21,276 (2位)	719 (12位)	6,040 (5位)
市全体	2,208,565	1,186,857	469,588	211,312	123,339	19,473	171,444	37,023	129,684

	建物用途		非建物用途							
	官公署 施設	その他 施設	合計	道路	軌道敷	公園 緑地	農地	河川 水面	青空 駐車場	空き地
大正区	595 (10位)	289 (19位)	45,966 (8位)	14,929 (16位)	58 (23位)	3,508 (13位)	9 (18位)	17,016 (4位)	2,550 (16位)	7,896 (6位)
市全体	13,589	11,405	1,021,708	429,376	28,872	120,014	14,993	185,541	94,389	148,523

用途別	面積(㎡)	割合(%)	用途別	面積(㎡)	割合(%)
住宅	10,796	11.3	商業	5,232	5.4
工業	21,276	22.5	文教	3,274	3.4
医療厚生	464	0.5	供給処理	719	0.7
運輸通信	6,040	6.4	道路	14,929	15.6
公園緑地	3,508	3.7	農地	9	0.0
河川水面	17,016	18.0	青空駐車場	2,550	2.7
空き地	7,896	8.4	合計	48,685	51.4

3. 大正区の環境整備

① 区画整理事業

名 称：大正地区復興土地区画整理事業

事業期間：昭和 21 年～平成 6 年（約 48 年）

工区名	位 置	面 積	備 考
難波島工区	難波島付近	15.2ha	
三軒家工区	三軒家町付近	60.1ha	
南部工区	南部（鶴町、小林町付近）	431.0ha	（住之江区を含めると 636.9ha）
合 計		506.3ha	

② 住宅地区改良事業

低層密集木造住宅地域に、新たに中高層住宅を建設して、地域の生活環境向上に貢献した。

	区域面積 (㎡)	建設戸数	指定年度	事業終了年度
鶴町	25,960	100	昭和 39 年度	昭和 39 年度
小林	75,666	692	昭和 44 年度	昭和 53 年度
南恩加島	6,373	49	昭和 50 年度	昭和 53 年度
泉尾	5,665	25	昭和 57 年度	昭和 62 年度
合計	113,664	866	—	—

③ 千島計画

昭和 44 年 9 月、大阪市が大正地区南部工区で施行している土地区画整理事業の一環として発表した構想。

計画区域は、大正運河、および貯木池が広がっていた千島町一帯 17.7ha。

基本設計は、計画区域内に「港の見える丘」を配置し、その周囲に区役所・区民ホールなどを収容する区合同庁舎、体育館、サッカー競技ができるグラウンド、住宅・都市整備公団の高層住宅 5 棟・2,272 戸、大正区コミュニティセンターを整備するものであった。

地下鉄工事の残土など、約 170 万 m³ (ダンプカー 57 万台分) の土砂を盛り上げる人工山造成工事は昭和 44 年度から開始、昭和 45 年 11 月には山の中腹で植樹式が行われ、「昭和山」と命名、本格的な造園工事が進められた。この「昭和山(33m)」は、大阪市では、鶴見区鶴見緑地の鶴見新山(標高 40m)に次ぐ高い山。

区合同庁舎は昭和 47 年 11 月に、昭和山を中心にした千島公園は昭和 51 年 4 月に完成して千島計画が完了、住宅・都市整備公団の千島市街地住宅も、昭和 52 年 12 月までに全棟が完成。

千島計画はこうして、職住近接・防災拠点の構想を取り入れながら、花と緑の「昭和山」を巡る、区役所・レクリエーション施設・住宅の総合的なセンターを形成した

昭和 43 年 9 月	大正運河埋立
昭和 44 年 9 月	千島計画構想発表
昭和 45 年 11 月	植樹祭 昭和山命名
昭和 47 年 11 月	区総合庁舎完成
昭和 51 年 4 月	公園完成 千島計画完了
昭和 52 年 12 月	公団住宅完成

住宅・都市整備公団千島市街地住宅

敷地	標高	事業費	計画人口
6ha	7m	約 103 億円	7,300 人

④ 北村計画

土地区画整理事業との合併施行による小林住宅地区改進黨業の完成に伴って、北村 3 丁目に 9.5ha の空地を確保し、この用地を利用して、昭和 55 年に、住宅、福祉・医療、スポーツ・グリーンゾーンの総合整備構想が浮上、土地区画整理審議会と「21 世紀まちづくり計画推進会議(大正区政協力会内)」を中心とする区民運動の柱として、盛り上がりを見せた。

そしてこのうち、市住宅供給公社が建設する住宅ゾーン、特別養護老人ホームと済生会泉尾病院の福祉・医療ゾーンが昭和 63 年 9 月までに完成、残る 6.2ha のうち 5.2ha については、次の施設を整備した。

テニスコート 25 面(うち、ナイター照明設置コート 15 面)

クラブハウス 1 棟 駐車場 140 台収容 ジョギングロード

工事は平成 2 年 9 月から着手、平成 3 年 4 月 26 日に「マリンテニスパーク・北村」としてオープンした。

4. 人口・交通体系

① 大正区の人口

平成 17 年 10 月国勢調査時データ(確定値)

総 数 73,207 人 (市内 18 位)
 男 36,144 人 (市内 18 位)
 女 37,063 人 (市内 19 位)
 世 帯 数 30,924 世帯 (市内 21 位)

人口の推移

	総数	男	女	世帯数
昭和 7	110,500	61,300	49,200	25,200
10	131,037	74,349	56,688	28,169
15	137,931	76,883	61,048	30,183
20	27,637	15,582	12,055	8,542
25	59,784	32,078	27,706	15,176
30	78,012	41,200	36,812	18,006
35	93,377	50,024	43,353	22,985
40	95,509	50,198	45,311	25,528

	総数	男	女	世帯数
昭和 45	88,954	46,085	42,869	25,343
50	88,485	45,163	43,322	27,077
55	84,041	42,524	41,517	27,899
60	82,330	41,585	40,745	28,517
平成 2	81,272	40,953	40,319	29,809
7	78,372	39,303	39,069	30,432
12	75,042	37,414	37,628	30,943
17	73,207	36,144	37,063	30,924

65 歳以上の高齢者 15,121 人(H17.6.1) 人口比率 20.6%(市内 9 位)(市全体の比率 19.6%)

100 歳以上 11 人 (男性 2 人 女性 9 人)

最高齢 106 歳 (女性)

② 大正区の交通

鉄道：J R・大正駅 乗車人数 23,105 人/日(平成 16 年度、環状線 19 駅中 10 位)

発着本数 環状線外回り 172 本 内回り 174 本

地下鉄・大正駅 乗車 4,955 人/日 降車 3,767 人/日(平成 10 年度)

発着本数 183 本/日(平日)

バス：市バス 23 路線(うち赤バス 2 路線) 乗降客数 63,420 人/日

参考 バス停ごとの発着本数(平日)

大正橋 575 本/日 北恩加島 105 本/日
 大正区役所前 523 本/日 鶴町 4 丁目 437 本/日

渡船：

渡船場	船着場	船着場	岸壁間 (m)	運行 回数	一日 平均利用
甚兵衛(じんべえ)	大正区泉尾七丁目	港区福崎一丁目	94	162	1,818 人
千歳(ちとせ)	大正区鶴町三丁目	大正区北恩加島二丁目	371	92	996 人
落合上(おちあいかみ)	大正区千島一丁目	西成区北津守四丁目	100	136	683 人
落合下(おちあいしも)	大正区平尾一丁目	西成区津守二丁目	138	116	453 人
千本松(せんぼんまつ)	大正区南恩加島一丁目	西成区南津守二丁目	230	138	1,310 人
船町(ふなまち)	大正区鶴町一丁目	大正区船町一丁目	75	136	288 人
木津川(きづがわ)	大正区船町一丁目	住之江区平林北一丁目	238	34	204 人

※一日平均利用は大阪市統計書平成 17 年度版のデータ

木津川は港湾局、その他は建設局渡船事務所管理

5. 大正区の産業

① 大正区の産業大分類別事業所・従業者数

産業大分類別事業所・就業者

(平成13年10月1日現在大阪市統計書から)

(単位：件)

(単位：人)

参考 市全体

産業大分類	事業所数		従業者数		事業所	従業者
	%	数	%	数	%	%
◆農業		0		0	(-)	(-)
◆林業		0		0	(-)	(-)
◆漁業		0		0	(-)	(-)
◆鉱業		0		0	(-)	(-)
◆建設業	(7.4)	336	(11.5)	4,126	(5.1)	(6.6)
◆製造業	(14.9)	675	(24.1)	8,653	(12.8)	(14.8)
◆電気・ガス・熱供給・水道業	(-)	3	(0.1)	22	(-)	(0.6)
◆運輸・通信業	(6.7)	301	(12.8)	4,582	(3.0)	(6.5)
◆卸売・小売業・飲食店	(44.9)	2,027	(25.8)	9,266	(45.9)	(34.7)
◆金融・保険業	(0.9)	41	(1.1)	408	(1.6)	(3.9)
◆不動産業	(4.1)	185	(1.6)	558	(6.2)	(2.6)
◆サービス業	(21.0)	947	(21.9)	7,850	(25.2)	(28.2)
◆公務(他に分類されないもの)	(0.1)	3	(1.2)	447	(0.1)	(1.9)
総数	(100.0)	4,518	(100.0)	35,912	(100.0)	(100.0)

② 大正区の工業

工業統計調査：大阪市における工業の概況

区名産業分類 (従業者4人以上の事業所分類別概況)	事業所数	従業者数	製造品等出荷額 % 万円	市全体 %
食料品製造業	3	319	(5.6) 1,260,609	5.9
飲料・たばこ・飼料製造業	-	-	-	0.9
繊維工業(衣服, その他の繊維製品を除く)	-	-	-	0.4
衣服・その他の繊維製品製造業	1	9	X	2.2
木材・木製品製造業(家具を除く)	8	69	(0.5) 110,332	0.7
家具・装備品製造業	12	96	(0.5) 105,584	0.7
パルプ・紙・紙加工品製造業	2	17	X	2.8
印刷・同関連業	8	119	(0.9) 198,030	10.5
化学工業	8	366	(7.7) 1,726,156	26.7
石油製品・石炭製品製造業	1	4	X	0.2
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	5	133	(0.5) 114,418	3.8
ゴム製品製造業	2	31	X	0.9
なめし革・同製品・毛皮製造業	-	-	-	0.8
窯業・土石製品製造業	4	96	(1.3) 281,749	1.2
鉄鋼業	31	1,975	(63.1) 14,126,077	8.9
非鉄金属製造業	3	23	(0.1) 22,193	2.7
金属製品製造業	57	870	(9.6) 2,144,511	9.4
一般機械器具製造業	48	681	(5.0) 1,120,697	10.0
電気機械器具製造業	10	353	(3.2) 725,953	4.2
情報通信機械器具製造業	-	-	-	1.1
電子部品・デバイス製造業	-	-	-	0.6
輸送用機械器具製造業	8	80	(0.4) 86,189	3.1
精密機械器具製造業	2	20	X	0.9
その他の製造業	9	123	(0.8) 186,678	1.6
合計	(14位) 222	(13位) 5,384	(8位) 22,376,205	-

(注)Xは未公表分で、合計額には含まれる。

③ 大正区の商業

卸売業：商業統計調査（分類別概況）

（単位：金額 1 万円）

分類	総数	従業者数	年間商品販売額
各種商品卸売業	2	3	X
繊維品卸売業（衣服、身の回り品を除く）	2	23	X
衣服・身の回り品卸売業	8	64	192,046
農畜産物・水産物卸売業	10	78	468,484
食料・飲料卸売業	18	170	3,076,211
建築材料卸売業	42	228	803,998
化学製品卸売業	9	43	906,818
鉱物・金属材料卸売業	54	441	3,657,362
再生資源卸売業	34	228	2,341,548
一般機械器具卸売業	35	196	843,266
自動車卸売業	10	114	913,030
電気機械器具卸売業	5	20	97,800
その他の機械器具卸売業	12	58	125,671
家具・建具・じゅう器等卸売業	13	58	436,269
医薬品・化粧品等卸売業	5	42	857,111
他に分類されない卸売業	29	149	374,526
卸売業合計	288	1,915	15,224,206
市内順位	22 位	23 位	20 位

（注）X は未公表分で、合計額には含まれる。

小売業：商業統計調査（産業小分類別概況）

（単位：金額 1 万円）

分類	店数	従業者数	年間商品販売額
各種商品小売業	2	132	X
百貨店、総合スーパー	1	129	X
その他の各種商品小売業（従業者が常時 50 人未満のもの）	1	3	X
織物・衣服・身の回り品小売業	121	342	323,073
呉服・服地・寝具小売業	12	36	34,338
男子服小売業	22	59	99,019
婦人・子供服小売業	49	104	66,757
靴・履物小売業	12	35	34,076
その他の織物・衣服・身の回り品小売業	26	108	88,883
飲食料品小売業	350	2,055	3,109,954
各種食料品小売業	18	524	1,256,944
酒小売業	52	175	301,907
食肉小売業	19	58	86,797
鮮魚小売業	14	33	26,276
野菜・果実小売業	15	34	26,663
菓子・パン小売業	62	239	116,997
米穀類小売業	29	66	59,193
その他の飲食料品小売業	141	926	1,235,177
自動車・自転車小売業	36	101	121,605
自動車小売業	24	82	112,629
自転車小売業	12	19	8,976
家具・じゅう器・機械器具小売業	79	200	210,803
家具・建具・畳小売業	15	36	27,567
機械器具小売業	41	110	138,180
その他のじゅう器小売業	23	54	45,056
その他の小売業	255	962	X
医薬品・化粧品小売業	53	179	316,156
農耕用品小売業	1	2	X
燃料小売業	23	131	492,870
書籍・文房具小売業	47	338	249,363
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	14	31	20,817
写真機・写真材料小売業	5	14	6,970
時計・眼鏡・光学機械小売業	16	39	31,240
他に分類されない小売業	96	228	270,187
小計	843	3,792	5,380,776
市内順位	20 位	23 位	23 位

（注）X は未公表分で、合計額には含まれる。

6. 教育

※高等学校から小学校の人数は平成 18 年度学校現況調査(平成 18 年 5 月 1 日現在)

① 高等学校 : 3 校

名称	1 年	2 年	3 年	総数
市立 泉尾工業	335	246	244	825
府立 泉尾	232	184	159	575
府立 大正	239	211	201	651
合計	806	641	604	2,051

② 中学校 : 4 校(市立)

名称	1 年	2 年	3 年	総数
大正東	205	176	195	576
大正中央	112	123	112	347
大正西	126	119	163	408
大正北	132	140	127	399
合計	575	558	597	1,730

③ 小学校 : 11 校(市立)

名称	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	総数
三軒家西	29	23	32	27	29	27	167
泉尾東	64	94	61	72	81	65	437
中泉尾	72	74	68	56	71	74	415
北恩加島	52	62	78	55	82	51	380
南恩加島	77	81	69	71	60	55	413
鶴町	35	45	57	51	50	56	294
泉尾北	59	53	49	54	66	54	335
平尾	49	69	70	74	64	56	382
三軒家東	66	72	58	70	61	56	383
小林	53	53	58	54	58	52	328
鶴浜	31	28	32	25	27	23	166
合計	587	654	632	609	649	569	3,700

④ 幼稚園 : 7 ヶ所 ※人数は平成 17 年度学校基本調査

大阪市立 : 2

(人数 161 人)

三軒家西
泉尾

私立 : 5 (人数 454 人)

昭和	昭光
北恩加島	鶴町
南恩加島	

⑤ 保育所等 : 13 ヶ所 ※人数は平成 17 年度学校基本調査

大阪市立 : 7 施設 (人数 590 人)

大正南	大浪
大正北	千島
北恩加島	大正
鶴町	

私立 : 5 施設 (人数 786 人)

鶴町学園
めぐみ保育園
ファミリー保育園
ファミリー保育園ジュニア
ファミリー保育園チシマ

育児施設 : 1 泉尾ベビーセンター

7. 医療・福祉等

① 大正区の医療機関

病院	5
診療所	70
歯科診療所	44
歯科技工所	10
助産所	8
施術所	107

平成 18 年 4 月現在

② 大正区の福祉施設

泉尾特別養護老人ホーム 「大正園」	身体障害者療護施設 「北村園」
泉尾特別養護老人ホーム 「第 2 大正園」	知的障害者更生施設 「ふくろうの杜」
特別養護老人ホーム 「ビーナスホーム千島園」	介護老人保健施設 「エバークリーン」
介護老人保健施設 「つるまち」	

③ 大正区の地域施設

三軒家西会館	アクティブ中泉尾会館	平尾公園会館
三軒家東福社会館	北恩加島会館	南恩加島会館
三軒家東第二福社会館	北恩加島泉尾浜公園集会所	南恩加島公園集会所
泉尾東福社会館	小林会館	鶴町福社会館
泉尾北会館	平尾会館	鶴町第二福社会館

大正	平尾
伊勢	北恩加島
	南恩加島

西宮
三軒家

大正
平尾
伊勢
北恩加島
南恩加島

大正	平尾
伊勢	北恩加島
南恩加島	三軒家

8. その他

① 大正区の史跡スポット

御船蔵跡(岩崎橋公園)	難波島(三軒家東2丁目)
木津川口遠見番所跡(大正橋公園)	鶴町(鶴町中央公園)
近代紡績工業発祥の地(大阪紡績)(三軒家公園)	尻無川樋(はぜ)堤跡(泉尾浜公園)
三軒家(三軒家公園)	木津川飛行場(新木津川大橋北詰)
尻無川(泉尾2公園)	江戸時代の大正区の風景(コミュニティセンター前)
泉尾新田(泉尾公園)	平尾玄開公園と大阪俘虜収容所(平尾玄開公園)
北恩加島(北村公園)	栗本鐵工所発祥の地(泉尾東公園)
昭和山(千島公園)	千歳橋の碑(千歳橋南詰)
小林(小林公園)	十六地蔵記念碑(南恩加島小学校)
平尾(平尾公園)	材木橋嘉平次橋親柱(大正中央中学校)
南恩加島(南恩加島公園)	計 21 ケ所

② 大正区の名 (財)大阪市コミュニティ協会ホームページから

三軒家(旧三軒家村)：かつて木津川尻の小島であったこの地を、木津村の中村勘助が開発しました。その当時に、三軒の民家が建てられたからだといわれています。

泉尾(泉尾新田)：この地は、和泉国大鳥郡踞尾村の北村六右衛門が開墾しました。開発者の北村六右衛門の国名(和泉)と村名(踞尾)から一文字ずつを採り命名したといわれています。

北村(泉尾新田)：泉尾新田の開発者である北村六右衛門の苗字から命名したものとされています。

千島(千島新田)：千島新田は、東成郡千林村(現旭区)の岡島嘉平次により、明和5年(1786年)から順次開発されました。地名は千林村の「千」と、姓の岡島の「島」をつなぎ合わせて「千島新田」と命名されたことに由来しています。

小林(小林新田・岡田新田)：東成郡千林村の岡島嘉平次が開墾した小林新田から命名され、小林は千林村から一文字採った呼称であることに由来しています。

平尾(平尾新田)：大阪江戸堀の平尾与左衛門が開拓しました。与左衛門の姓をとって平尾新田と命名されたといわれています。

南恩加島(南恩加島新田)：南恩加島新田は、2代・3代岡島嘉平次によって開墾され、恩加島新田と称しました。この名称は名前の岡島を恩加島と換用したのですが、開墾者の恩を忘れぬようにしたいという意味もあったようです。

北恩加島(北恩加島新田)：恩加島新田を2分したときに、南恩加島と北恩加島に分けられました。

鶴町・船町・福町：「鶴町」は万葉集巻六の田辺福麻呂がよんだ「潮干れば葦辺に騒く白鶴(あしたづ)の妻よぶ声は宮もとどろに」の鶴と、「船町」は同じく「あり通う難波の宮は海近み海女(あま)娘子(をとめ)らが乗れる船見ゆ」の船と、「福町」は詠者の名前からとったものです。

④ 大正区の高層建築物

31mを超える建物・・・28棟（平成18年6月現在）

最も高い建築物・・・48m（キングスクエア ヴィルジア大阪）

最高階数・・・15階（6棟）

⑤ 大正区の映画ロケ地

映画名	俳優	制作	ロケ地
「男はつらいよ」第27作 浪花の恋の寅次郎	松坂慶子・渥美清	平成5年 (1993年)	尻無川
「緋牡丹博徒」第4作 二代目襲名	藤純子・天知茂	昭和44年 (1969年)	尻無川
「君の名は」	岸恵子	昭和28年 (1953年)	大正橋
「三百六十五夜」	山根寿子・佐分利信	昭和23年 (1948年)	大正橋
「顔」	藤山直美	平成12年 (2000年)	大正橋
「ブラックレイン」	松田優作・高倉健 マイケルダグラス	平成元年 (1989年)	船町
「仁義なき戦い」	高倉健・松方弘樹	昭和48年～ (1973年～)	泉尾
「ひばり十八番お嬢吉三」	美空ひばり	昭和35年 (1960年)	小林

⑥ 大正区出身の有名人

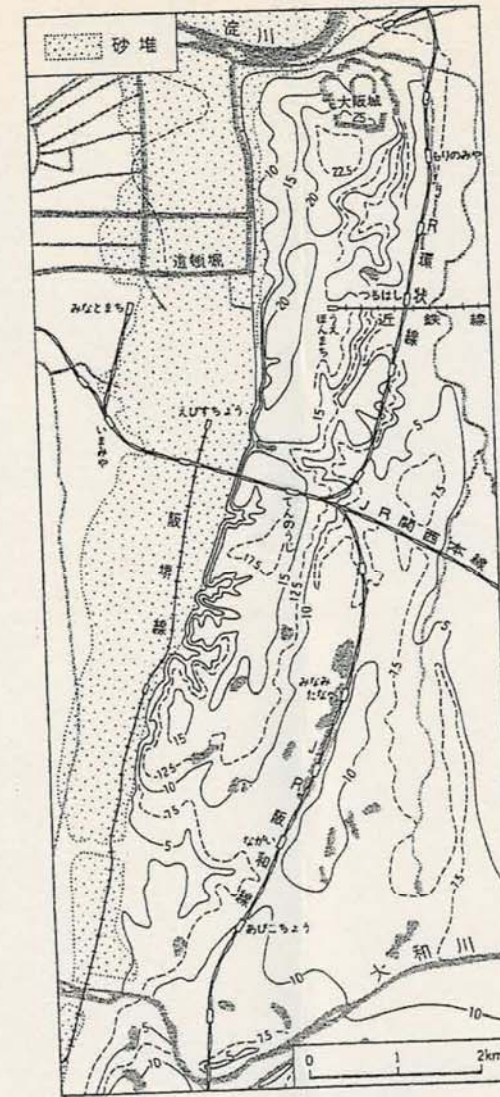
芸能	
桂三枝	北恩加島
鶴沢勘八	北恩加島
ぼんちおさむ	南恩加島
笠置シズ子	南恩加島
妹尾和夫	鶴町
萬田久子	泉尾
市田ひろみ	泉尾

スポーツ	
市口政光	東京オリンピック・レスリンググレコローマン金メダル
森岡栄治	メキシコオリンピック・ボクシングバンタム級金メダル
柳本晶一	全日本女子バレーボール監督
具志堅幸司	ロサンゼルスオリンピック・体操金メダル
木村さえ子	ロサンゼルスオリンピック・シンクロ銅メダル
田尾安志	元プロ野球東北楽天ゴールデンイーグルス・監督
久保征弘	元プロ野球近鉄バファローズ・投手
棧原将司	現プロ野球阪神タイガース・投手

区の日	出生 1.60 人	死亡 2.11 人
婚姻 1.20 組	離婚 0.58 組	異動人口 (発生件数) 17.08 件
水道 (使用水量) 27.625 m ³	普通ごみ 43.87 トン	図書館 (貸出冊数) 579.9 冊
市バス (乗降客数) 63,420 人	J R 大正駅 (乗車人員) 23,105 人	犯罪 (少年犯罪を除く) 5.08 件
交通事故 (発生件数) 1.03 件	救急 (出動件数) 12.57 件	火災 (発生件数) 0.088 件

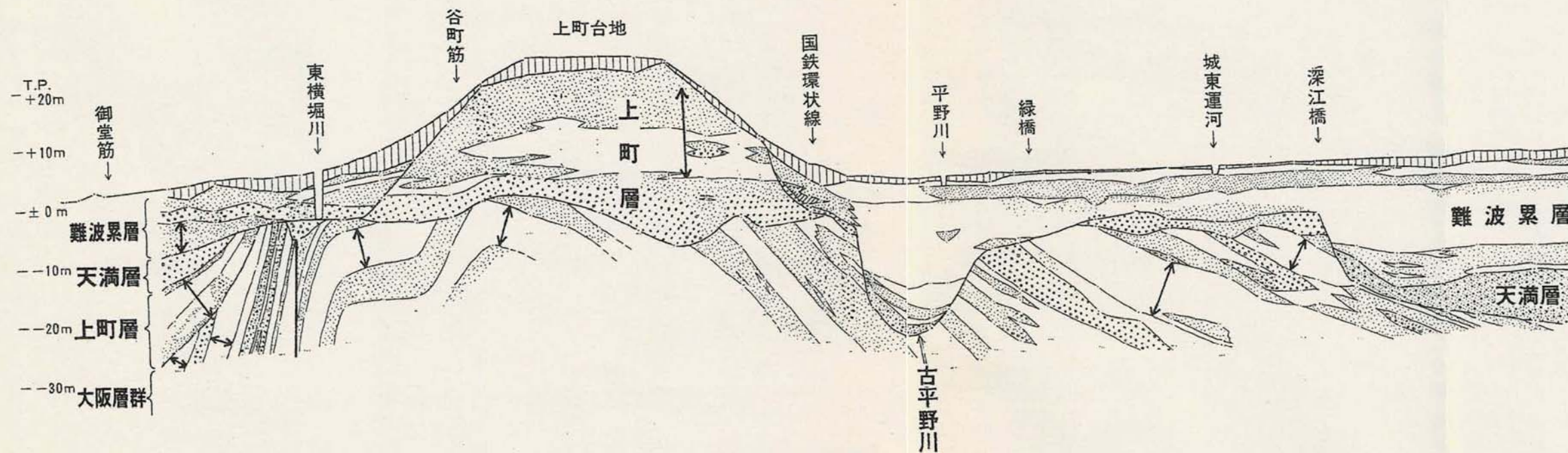
平成 17 年度「大阪市統計書」より

大阪周辺の地質図 (市原・吉川・八尾編 1979)



河内平野東西地質断面図

(那須孝悌・梅野博幸, 191原図)



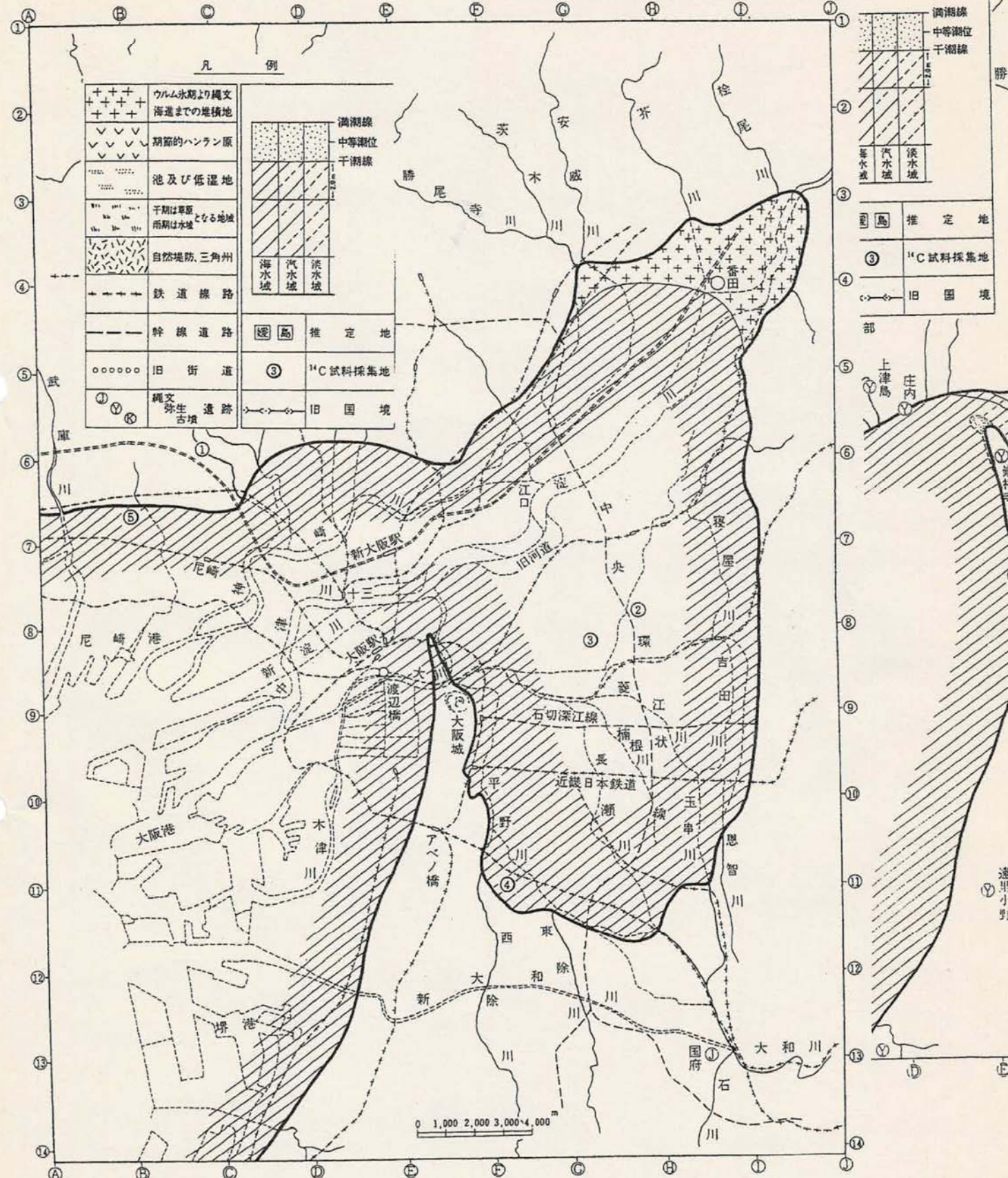
凡例

- 埋土
- シルト・粘土
- 砂
- 砂礫
- 礫
- 泥炭
- 埋没黒ボク土
- 火山灰
- 層相境界線
- 不整合
- 海成層

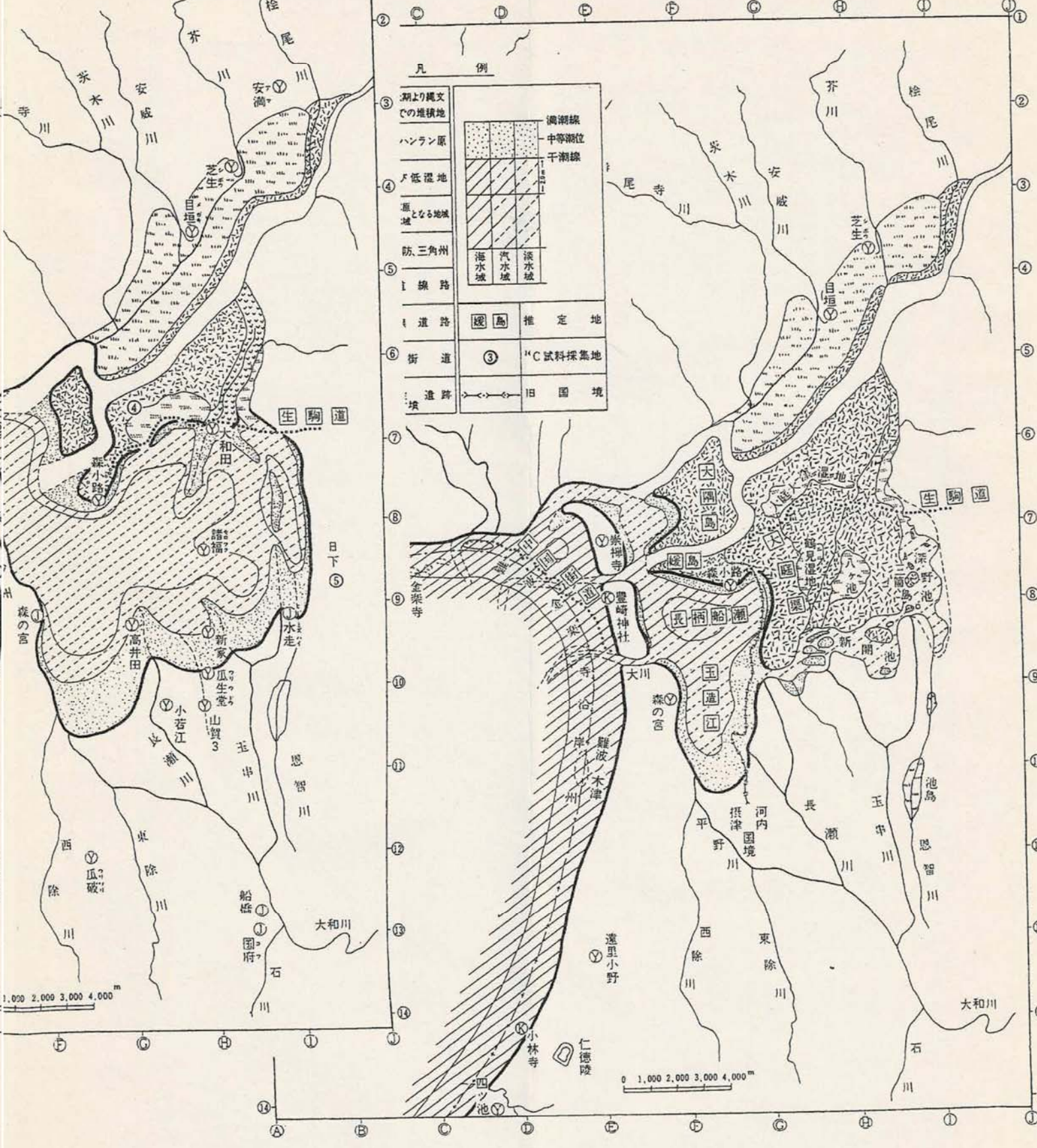
「河内平野の生きたるし」より

図版 3 河内潟の時代 (約300~2000年前) 『続大阪平野発達史』 梶山・市原, 1985による

図版 1 河内湾 I の時代 (約7000~6000年前) 『続大阪平野発達史』 梶山・市原, 1985による

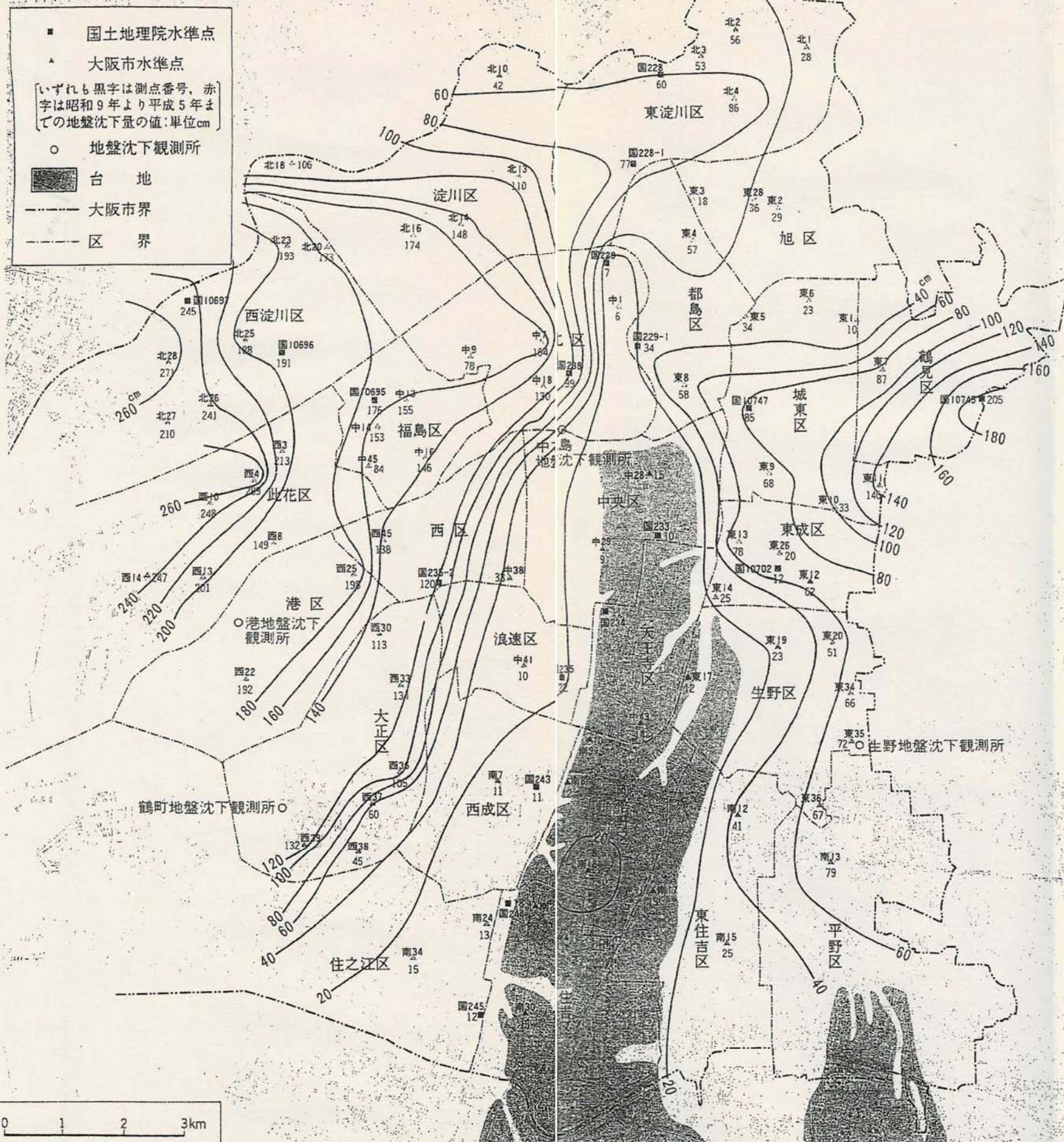


河内湖 II の時代 (5 世紀頃) 『続大阪平野発達史』 梶山・市原, 1985による



「大阪市史より」

①地盤沈下量図



「大坂史、歴史地図、」